

ブモノヲ用ユ、一名尾張アヅキ、大納言アヅキ、粒小ニシテ微黒ヲ帶、時珍赤黯色ト云ル者ナリ、コレヲ豬肝赤本經原ト云、本草彙言ニハ、以緊小而赤、兼有黒斑者入藥最良ト云、コレハウヅヅラアヅキナリ、稍大而鮮紅、及紫紅色者、名赤大豆、僅可供食用、并不療病ト云リ、又粒小ニシテ淡紅色ナルヲキダアヅキ江州ト云、食用ニ良ナリ、饅頭ノ餡ニ用ユルハ、泉州日根アヅキヲ良トス、粒大ニシテ色赤ク兩頭平ナリ、一種粒長小ニシテ白目ノ長キヲ、カニノメト云、一名ツルアヅキ、ヘイハクアヅキ、越後蔓長ク延キ、黃花穂ヲナシテ美クシ、瓶花トナスベシ、莢モ多ク垂レ狭長ナリ、漢名蟹眼通考ト云、又夏アヅキノ形ニシテ、淺青ニシテ光リ、小黒斑アルヲ、ネコノメ江州ト云、又小ニシテ深黒色ナルヲ、クロアヅキト云、一名シ、クワズ、味良ナラズ、

〔成形圖說五十八〕阿豆伎略○中

小豆に亦春小豆、秋小豆、早晩の二種あること、大豆に異ならず、且小豆の同類なるも亦多なり、中略 又夏小豆あり、麥の跡に蒔てハ後れぬ、早麥の隴の中に蒔て、麥かりとりて即土を壅ヨスべし、或ハ菜菔、蕪菁、或ハ甘藷の下アにうべし、植て六十日にして英吐ハナサキ、又六十日にして子熟、而莢の黒くなるを、隨ソノマに時々摘採べし、しかせざれば莢に徹して地に委去オチサリぬ、

八オチ成小豆 垣小豆

此もの粒至て細く、色微綠なり、彼岸比播てやがて竹籬に引べし、地に施てハ實よからず、子を結ぶ最衆し、熟なバ速く摘收れ、

蟹乃目 馬ハ韓カ小豆アツキ 其子淺紫色、或淺黃色、
あり、形細長し、○中略

紫小豆
此もの瘠土樹蔭を擇ず、筥に纏て能滋カふ、下品といへども、其莢やすきが爲に、今人多く作れり、されど皮厚く煮がたし、洗粉に做べし、又一種蔓に延ものあり、嶺岡にも作るべし、又此ものハ霜降